



初級～中級レベル

不正・不祥事事例から学ぶ 効果的な内部監査の手法 ～ 実際の調査報告書を読み解き、心がけるべき内部監査のポイントを解説 ～

- 開催日 2018年6月5日(火) 14:00～17:00 (開場 13:30)
- 開催場所 株式会社プロネクサスセミナールーム 東京都港区海岸 1-2-20 汐留ビルディング 5F 最寄駅: 浜松町
[会場URL] https://p-support.pronexus.co.jp/home/files/html/map/map_tokyo.html
(車椅子でのご来場順路も掲載しております。)
- 講師 樋口 達 氏: 弁護士・公認会計士・公認不正検査士/成和明哲法律事務所パートナー
- 受講対象者 監査役及び内部監査部門の担当役員・責任者・スタッフ
- セミナーの内容 (小休憩有り)

<p>1 内部監査とは?</p> <p>(1) 内部監査と他の監査との比較</p> <ul style="list-style-type: none">・内部監査、CPA監査、監査役監査⇒ 何のために内部監査はあるのか?・内部監査の手続の流れ <p>(2) 内部監査の目的</p> <ul style="list-style-type: none">・コーポレートガバナンス・コード⇒ 守りのガバナンスで重視すべきことは? <p>2 不正・不祥事の発覚</p> <p>(1) 企業における不正・不祥事 発覚の経緯</p> <p>(2) 取締役の責任</p> <ul style="list-style-type: none">～取締役は具体的に何をしなければならないのか?⇒ 現実に発生した事案をもとに、判例を分析・検討・不正が行われていることを認識した場合・不正の兆候を発見した場合・不正の兆候を認識していなかった場合 <p>(3) 内部統制の構築で意識しなければならないこと</p> <ul style="list-style-type: none">・判例の考え方を整理・取締役・監査役への対応のポイント <p>3 不正・不祥事はなぜ起こるのか?</p> <p>(1) 不正のトライアングル仮説</p> <ul style="list-style-type: none">・不正は、「動機」・「機会」・「正当化」が揃ったら発生⇒ では、どうしたら防ぐことができるのか?	<p>(2) 内部統制には2種類ある?</p> <ul style="list-style-type: none">・4つの目的と6つの要素⇒ とはいえ、内部統制は万能か?・内部監査の位置づけは? <p>4 心がけるべき内部監査のポイント</p> <p>(1) 内部監査で心がけるべきこと (失敗して、徒労感だけで追わないようにするために・・・)</p> <ul style="list-style-type: none">・書証閲覧 何を見るのか? どこを見るのか?・ヒアリング 質問方法は? ヒアリングの場所は?・子会社往査 etc <p>(2) 不正を発見したら、どのような視点で対応するべきか?</p> <ul style="list-style-type: none">・発覚直後は? 初動対応の重要性・調査は? ⇒ 会社が調査? 外部委員が調査?・事後処理は? <p>5 まとめ、質疑応答</p>
--	--

■ 趣旨及び特徴

最近、企業などにおいて、不正や不祥事が発生すると、事実解明や原因究明のための調査報告書が公表されることが通例です。不正や不祥事の発覚の経緯は様々ですが、内部監査により、不正・不祥事が発見されることも少なくありません。内部監査により、不正や不祥事が発覚したのであれば、実効性のある内部監査が行われた結果であると言っていいでしょう。これに対して、結果的に不正や不祥事は発覚したものの、仮に実効性のある内部監査が行われていれば、もっと早期に発見できたのではないかとと思われる事例もあります。このように、内部監査の実務を考えるうえで、企業の不正や不祥事に関する調査報告書は、様々な示唆や知見を与えてくれます。

本セミナーでは、実際に企業で発生した不正・不祥事事例を取り上げ、その際に公表された調査報告書を分析し、「内部監査としてどのように対応すればよかったのか」と言う観点から、効果的な内部監査やその手法について解説します。

(裏面へ続く)

■ 講師プロフィール

樋口 達 氏：弁護士・公認会計士・公認不正検査士/成和明哲法律事務所パートナー



東京大学経済学部卒業後、監査法人トーマツ（現有限責任監査法人トーマツ）入所。上場企業の会計監査業務に従事した後、司法修習を経て、現職。株主総会指導、事業再編、コーポレート・ガバナンス、危機管理、コンプライアンス、紛争予防・解決等の実務のほか、大学院ビジネス法務専攻においても教鞭をとる。

主な著書共著 「実例に学ぶ 企業の実情を踏まえたガバナンスの開示」「コーポレートガバナンス・コードが求める取締役会のあり方」「企業再編の要点」（商事法務）、「会計不正が株主総会に与える影響の事例分析」（商事法務）、「法務Q&A 会計不正対応と予防のポイント」、「会社役員が知っておきたい 会計不正のはなし」、「IFRS で企業法務が変わる」（以上、中央経済社）、「100分でわかる企業法務」（角川oneテーマ21）など多数。

■ 受講料（1名様分）

- ・一般 22,680円（本体価格 21,000円）
- ・WTC会員 17,280円（本体価格 16,000円）

■ 定員 50名 ※定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。（最少催行人員5名）

■ お申込方法・お支払方法・ご注意等（FAXでお申込みいただけます。）

- 受講票につきましては、開催日3日前までにメールでお送りいたします。
- セミナー当日は受講票メールをプリント出力の上、受付にご提出ください。
※受講料ご入金未済の受講票をお持ちのお客様は、開催日までにお振込みを済ませ、開催日当日受講票に振込金受取書の写しを添付してお持ちください。
- 受講料は、5月25日（火）までに、下記に記載されている指定銀行口座にお振込みください。
開催前日の17時までにキャンセルの連絡がない場合は、お振込みいただいた受講料のご返金はいたしかねますのでご了承ください。
代理の方のご参加もお受けいたしますので、是非ご参加ください。
※お振込み手数料につきましては、お客様ご負担でお願いいたします。
- 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーへのご参加をお断りいたします。
- 講義内容・趣旨等を考慮のうえ、講師と同業の方などセミナーへのご参加をご遠慮いただく場合がございます。
- 大地震発生等の諸事情により、セミナーを中止・延期する場合がございますので予めご了承ください。

銀行振込のご案内

【振込先】1. みずほ銀行 浜松町支店（普）5018080 2. 三井住友銀行 浜松町支店（普）6826026
【振込先口座名】 一般社団法人世界貿易センター東京 イッパンシヤダンホウジンセカイボウエキセンタートウキョウ

FAXでのお申込

..... 申 込 書

- 下記「個人情報の取り扱いについて」に同意いただき、受講申込書にご記入のうえお申込みください。

【個人情報の取り扱いについて】

お預かりする個人情報は、本セミナーに関する事務処理、及びお客様へのサービスの一環として、弊社が取り扱う商品、サービス情報やセミナー情報等についてご案内することを目的として収集し、それ以外に利用することはありません。また、頂いた個人情報を第三者に提供することはありません。
その他の個人情報取扱い方針につきましては、<http://www.wtctokyo.or.jp/contact.html> をご覧ください。

受講申込書（FAX用）※申込書にご記入のうえ FAX03-5733-6079へ 年 月 日

不正・不祥事事例から学ぶ 効果的な内部監査の手法			6/5
ふりがな		TEL	
貴社名		FAX	
ご芳名（ふりがな）	部 課 名	役 職 名	メールアドレス（ハッキリご記入をお願いします。）
			@
請求書発行： 有 無		領収書発行： 有 無	

※ 講義の録音・録画ならびにPC等の利用はご遠慮いただいております。ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。
※ 上記の内容は、変更になることもございます。予めご了承いただきますようお願いいたします。